

一般社団法人 機密情報抹消事業者協会  
2020 年度第 1 回理事会議事録

日 時: 2020 年 5 月 22 日(金) 13:50~16:15  
方 法: ZOOM (Web 会議)  
理事総数 5 名、定足数 3 名  
出席者: 理事: 5 名  
(理事出席) 大久保薫、石川喜一郎、昇塚清謙、加藤達也、菊地正広  
監事: 1 名  
(出席監事) 市川諭  
議題事項: 1 会費の改定と予算 (案) について  
2 事業計画 (案) について  
3 議決書 (案) について  
4 会員種別について  
5 その他  
配布資料 2020 年度書面議決関係資料、議決書 (案)

理事総数 5 名のうち 5 名の理事が出席した。事務局が、定款第 34 条に定める定足数を満たしており、本日の理事会は成立することを報告した。

事務局が、議決書面関連資料を使用し、2019 年度事業報告書、2019 年度収支決算、会費の改定 (案)、2020 年度予算 (案) 及び 2020 年度事業計画 (案) の説明を行った。

#### 1 会費の改定と予算 (案) について

会費の値上げ幅については第 2 案 (正会員:96,000 円、賛助会員:48,000 円、ユーザー会員:0 円) とした。賛助会員については、会費の値上に代えて会報への広告掲載 (年 2 回) を無料掲載することとした。広告掲載は、希望会員のみとし、掲載の有無にかかわらず会費は同一価格とした。予算 (案) は、会費改定の第 2 案にベースにしたものとした。

#### 2 事業計画 (案) について

認定制度の運営について、運営のみならず普及に努めることも重要なことから、「普及」という用語を追加することとした。

自己点検は今後も実施するが、実施の方法を変更することとした。従来の正会員へ発送し自己点検結果報告書を返送する方法から、正会員が年度内に独自に実施して報告する方法とする。なお、報告あった自己点検の実施結果については次年度に協会 HP で公表する。

機密抹消セミナーについて、紙媒体に記録された情報の抹消に加えて、電子媒体の記録情報の抹消についても、セミナーテーマの候補とすることとした。

電子記録データの抹消に関する実態調査について、実施期間を 3 年に限定するのではなく、今年度より実態調査を実施するという表現を採用することとした。

#### 3 議決書 (案) について

今年度は定時社員総会を開催せず書面議決とするため、議決書 (正会員) に「意見欄」を設けることとした。

#### 4 会員種別について

今年度会費の改定に伴い、現在の会員の種別について再度確認した。賛助会員及びユーザー会員の中に、正会員に該当する会員がみられるため、これらの会員に対し正会員に移行するよう依頼することとした。

#### 5 その他 (機密文書の排出量)

(紙媒体の機密文書の排出量実態調査に関する質問に対し、) 排出実態を把握することは重要であるが、実態調査の実施には多大な費用 (1,000 万円程度) を要するため、現在の協会の資産状況では実施は不可能である。

上記議事の経過の要領及びその結果を明確にするため、議長は本議事録を作成し、議長及び出席理事の全員が記名押印する。

代表理事

大久保 薫



理事

石川 喜一郎



理事

昇塚 清謙



理事

加藤 達也



理事

菊地 正広



監事

市川 諭

